

受動喫煙の防止に積極的な取組みを

質問者 齋藤 成宏

受動喫煙は室内またはこれに準ずる環境において、他人のたばこの煙を吸わされることである。特に、妊娠している方、呼吸器・循環器に疾患のある方、未成年者には受動喫煙による悪影響の懸念がある。町として、健康増進法や労働安全衛生法に基づく、適切な措置を講ずる取組みが重要と考える。今後、駅周辺での路上禁煙区域の設定や公共施設での完全な禁煙または徹底した分煙など、受動喫煙の防止に積極的な取組みを提案する。